

問題用紙

【課題1】 「あきた名物きりたんぼ」の作成(30分)

《競技準備》

- ① USBメモリにある「課題1 あきた名物きりたんぼ.docx」ファイルを開いてください。
- ② 上部「ゼッケン番号/」の後ろにゼッケン番号（数字は半角）、「氏名/」の後ろに氏名を入力してください。名字と名前の間は、全角1文字分スペースをあけてください。

(例) ゼッケン番号/4 氏名/秋田 太郎

《競技説明》

- ①競技時間は30分です。
- ②この説明が終わるまで、次のページを開かないでください。
- ③審査員が「競技始め。」と言ったら「問題用紙」を開いて、設問にしたがって、「見本」と同じイメージになるように文書（1ページ）を作成してください。
- ④課題は、USBメモリへファイルを保存して提出となります。
競技時間内に、必ずファイルを保存してください。
ファイル名は、「ゼッケン番号 課題1(数字は半角)」とし、USBメモリに保存してください。
(例) ゼッケン番号4の場合：4 課題1
- ⑤競技時間が残り5分になったら、審査員が「5分前です。」と言いますので、まだ課題を保存していないときは、保存してください。
- ⑥審査員が「競技終わり。」と言いますので、入力をやめて、すぐにパソコンから手をはなしてください。
- ⑦競技終了後、「問題用紙」と「見本」は、そろえて机の上に置いてください。
- ⑧USBメモリは、競技時間が終わったらスタッフが確認しますので、触らずそのまま（パソコンに挿入したままの状態）にしておいてください。
- ⑨休けいは、審査員が「休けいしてください。」と言ってからです。作業が終了しても、そのまま席で待っていてください。

競技 【課題1】「あきた名物きりたんぼ」の作成

※ 色は、指定の色と同系色であればよい。

※ 指示のない文字は全て【書体：MS 明朝】【文字の大きさ：10.5pt】とすること。

※ 英字・数字・記号は全て半角とすること。

① ページを、以下のとおり設定すること。

区分	設定内容
用紙	A4 サイズ（初期設定のまま）
余白	上：30mm 下：30mm 左：30mm 右：30mm
行数	37 行

② 上部テキスト「あきた名物きりたんぼ」を、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
図形	図形を「角丸四角形」に変更し、完成図と同じ形にすること
	図形の塗りつぶし：薄いオレンジ系
	図形の枠線：オレンジ系
	文字は MS P ゴシック、太字

③ 「お鍋に入れると～について紹介していきます。」までを文字入力し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
お鍋に入れると～について紹介 していきます。	開始行：2 行目
	文字の大きさ：12pt

④ 上部右側に画像「課題1 画像 1.png」を挿入し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
画像の挿入	文字列の折り返し：前面
	完成図を参考に縮小し、配置すること

⑤ 「秋田の郷土料理、きりたんぼ」を文字入力し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
秋田の郷土料理、きりたんぼ	開始行：6行目
	文字の大きさ：16pt
	書体：HG 丸ゴシック M-PRO
	フォントの色：赤系
	文字の効果：白、輪郭-アクセント2 影(ぼかしなし)-アクセント2
	太字

⑥ 7行目以降の文章は、次のとおり設定すること。

区分
<p>きりたんぼとは、炊いたお米を杉の串に握りながら付けて、炭火で焼いたものを指します。これを切って鍋に入れたものがきりたんぼ鍋です。↵</p> <p>その他の具材としては、もう1つの名物である比内地鶏、舞茸、白ネギ、ごぼうなどの野菜に加えて、鍋に香りと食感をプラスしてくれる「せり」が欠かせない具材となっています。↑</p>
設定内容
完成図を参考に文字入力

⑦ 「発祥地」を文字入力し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
発祥地	開始行：12行目
	文字の大きさ：16pt
	書体：HG 丸ゴシック M-PRO
	フォントの色：赤系
	文字の効果：白、輪郭-アクセント2 影(ぼかしなし)-アクセント2
	太字
	5文字で均等割り付けを設定する

⑧13 行目以降の文章は、次のとおり設定すること。

区分
<p>きりたんぼは、秋田名物として全国に知られていますが、本場とされるのは大館市だそうです。きりたんぼの発祥については諸説ありますが、昔、大館・北鹿地方の木こり達が、余ったご飯を長い棒に握り付け、味噌を付けて焼いて食べたのがその発祥だと伝えられています。↓</p>
設定内容
完成図を参考に文字入力
「大館市」を太字・赤色に設定
「北鹿」に、ひらがなでルビを設定 ※ルビの設定※ 配置:均等割り付け 1、フォント:MS 明朝、オフセット:1pt、サイズ:5pt

⑨「きりたんぼときりたんぼ鍋」を文字入力し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
きりたんぼときりたんぼ鍋	開始行：17 行目
	文字の大きさ：16pt
	書体：HG 丸ゴシック M-PRO
	フォントの色:赤系
	文字の効果：白、輪郭-アクセント 2 影(ぼかしなし)-アクセント 2
	太字

⑩18 行目以降の文章は、次のとおり設定すること。

区分
<p>炊き上げたお米を、串に握りながら付けて焼いたものが「きりたんぼ」だと言いましたが、正確に言うところには「たんぼ」と呼ばれる食べ物です。←</p> <p>この「たんぼ」とは本来、槍の刃の部分につけるカバーのことで、棒に握り付けた様子が似ていることがきりたんぼの名前の由来です。←</p> <p>鍋に入れる際、このたんぼを食べやすい大きさに切ったことから「きりたんぼ」と呼ばれるようになったそうです。←</p>
設定内容
<p>USB メモリ内テキストファイル「課題 1 テキスト.txt」から文字をコピーし、挿入完成図を参考に文字の配置を整える</p>

⑪「お土産にどうぞ！～」は、以下のとおり設定すること。

区分	設定内容
お土産にどうぞ！～セ ット	<p>網掛け：薄い赤系 設定対象：段落</p>
	<p>文字の配置：右揃え</p>

⑫下部左側に画像「課題 1 画像 2.png」を挿入し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
画像の挿入	<p>文字列の折り返し：前面</p>
	<p>完成図を参考に縮小し、配置すること</p>

⑬4 列 4 行の表を挿入し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
外枠	<p>太さ：3pt 色：赤系</p>
内枠	<p>太さ：1pt 色：赤系 完成図を参考に、内側横罫線を点線にする</p>
表全体	<p>塗りつぶし：赤系 左揃え</p>

	梅	竹	松
2人前	¥2,500	¥3,000	¥3,500
4人前	¥3,500	¥4,000	¥4,500
6人前	¥4,000	¥4,500	¥5,000

表内	完成図を参考に文字入力する 表内の文字を中央揃えにする
----	--------------------------------

⑭「あきた名物〜け!」は、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
あきた名物〜け!	横書きテキストボックスを使用し、文字入力
	文字の大きさ：20pt
	文字の配置：中央揃え
	光彩：赤、8pt、アクセント2
完成図を参考に配置すること	

⑮フッターは完成図を参考に文字入力し、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
2022年〜きりたんぼ	配置：右揃え 下からのフッター位置：3mm

⑯ページ罫線は、次のとおり設定すること。

区分	設定内容
ページ罫線	線の種類：太い斜線（下から5番目） 色：赤系 線の太さ：3pt

以上の設問で指示されていない事柄については、「見本」を参考にし、同じイメージになるように作成すること。